

消化管内視鏡検査のCOVID-19感染リスク別の対応策

(Repici et al., *Gastrointestinal Endoscopy* 2020,
doi: <https://doi.org/10.1016/j.gie.2020.03.019>による)

- 入院患者および外来患者に対して、入院または予定内視鏡の前日に電話(もしくは他の手段)で連絡する
- 紹介元の医師/病院に連絡をする

質問事項:

- 症状(体温 > 37.5 °C, 咽頭痛, 咳嗽, 呼吸器症状)の有無
- COVID-19の感染者または感染疑い者との接触の有無
- 感染危険地域における滞在の有無
- 同伴者の来院不可(特別なサポートまたは通訳を要する者を除く)
- 内視鏡検査前の患者のリスク分類

低リスク	<ul style="list-style-type: none">症状(咳、発熱、息切れ、下痢など)なしCOVID-19陽性者との接触なし14日以内に感染危険地域での滞在なし
中リスク	<ul style="list-style-type: none">症状あり、かつ<ul style="list-style-type: none">COVID-19陽性者との接触なし14日以内に感染危険地域での滞在なし症状なし、しかし<ul style="list-style-type: none">COVID-19陽性者との接触あり14日以内に感染危険地域での滞在あり
高リスク	<ul style="list-style-type: none">すべての緊急内視鏡(患者背景に関わらず)少なくとも1つの症状あり、かつ以下のいずれかに該当:<ul style="list-style-type: none">COVID-19陽性者との接触あり14日以内に感染危険地域での滞在あり

リスク分類と防護対策

低リスク患者	中リスク患者	高リスク患者
<ul style="list-style-type: none">サージカルマスクヘアキャップゴーグル使い捨てガウングローブ	上部消化管内視鏡: 高リスク患者と同様	<ul style="list-style-type: none">FFP2(N95相当)またはFFP3(N99相当)マスクヘアキャップゴーグルまたはフェイスシールド耐水性のロングガウン2重グローブ
	下部消化管内視鏡: 低リスク患者と同様	